

仕様

		親機(VL-471K)	子機(VL-571K)
電源		AC100V 50/60Hz	親機より供給
消費電流		最大2W	—
通話方式		送受器による同時通話	
呼出方式		簡易リモ音	
配線数		2線(無極性)	
壁掛型	寸法	高さ230×幅76×奥行60mm	高さ230×幅76×奥行60mm
	質量	約550g	約430g

National

標準形テレホン

取扱説明書 工事説明付き

VL-171KP (親機 VL-471K) (子機 VL-571K)



VL-471K

保証書別添付

このたびは、標準形テレホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

EC-1038
7L0467BZAJ

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告 (使用について)

■機器について

本体をあけたり、分解・改造しない

感電や故障の原因となります。

分解禁止

●内部の点検や修理などは販売店へご相談ください。

異物を入れない

通風孔などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。

禁止

■電源について

雷のときは電源コードにさわらない

雷によっては感電の原因となります。

禁止

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまる、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を越えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因となります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

電源コードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜く

コードを引っ張ると、コードが破損し、火災・感電・ショートの原因となります。

電源プラグを抜く

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

禁止

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

警告 (設置について)

指定以外の端子に電源(AC100V)を接続しない

ショートして火災や感電、故障の原因となります。

禁止

雷のときは工事配線をしない

雷によっては火災や感電、故障の原因となります。

禁止

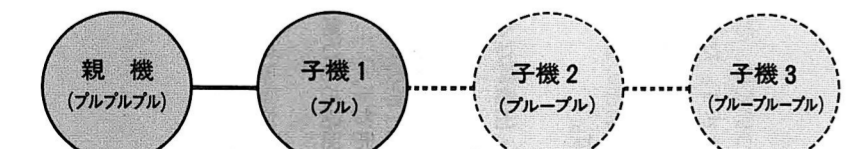
使い方

親機1台・子機1台接続の場合

- 呼び出しをするとき**
親機・子機いずれからか送受器をとりあげて「呼出」ボタンを押してください。(このとき自局の送受器からも呼出音が小さく聞こえ、呼び出しをしているのがわかります。)
- 呼び出しを受けたとき**
親機・子機とも、送受器をとりあげて電話と同様に通話してください。(「呼出」ボタンを押す必要はありません。)
- 通話が終わったら**
送受器を正しく掛けてください。(掛け方が悪いと相手局から呼び出しても通じません。)

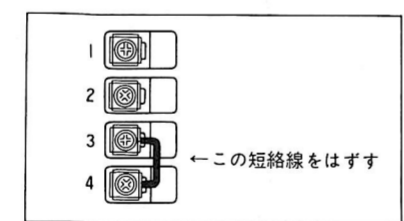
子機2台または3台接続の場合の特殊な使いかた

- 呼び出しをするとき(例)**
●あらかじめ各テレホンの呼出方法をモールス符号の要領で決めておきます。(たとえば1番の子機を呼び出すときは、呼出スイッチを1回押す、2番の子機を呼び出すときは、呼出スイッチを2回押す、3番は呼出スイッチを3回押すといった要領です。)



- 送話器をとりあげ、他のテレホンが通話中でないことを確かめてから「呼出」ボタンを押してください。**
(他のテレホンが通話中で「呼出」ボタンを押しても、相手局の呼出音は鳴りません。)
- 呼び出しを受けたとき および、通話が終わったとき**
左の親機1台・子機1台の場合と同じです。
- 会議通話のとき**
3台以上のテレホンが同時に通話したいとき(会議通話)、あらかじめ決められた呼出符号で呼び出して相互に通話してください。

- 割り込み通話をするとき**
送受器をとりあげ、他のテレホンが通話中でも、そのまま割り込んで通話することができます。(「呼出」ボタンを押す必要はありません。)
- 通話が終わったら**
送受器を正しく掛けてください。(掛け方が悪いと相手局から呼び出しても通じません。)



●呼出音量の切替は
親機または子機の底板の端子3、4の短絡線をはずすと音量が小さくなります。

お手入れのしかた

機器は、乾いた柔らかい布でふいてください。
●汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、固く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れに次のものは使わないでください
(石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん)
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

本体の取付け及び外す場合

1 本体の取付け方

壁掛(1コ用スイッチボックスに取付ける場合)

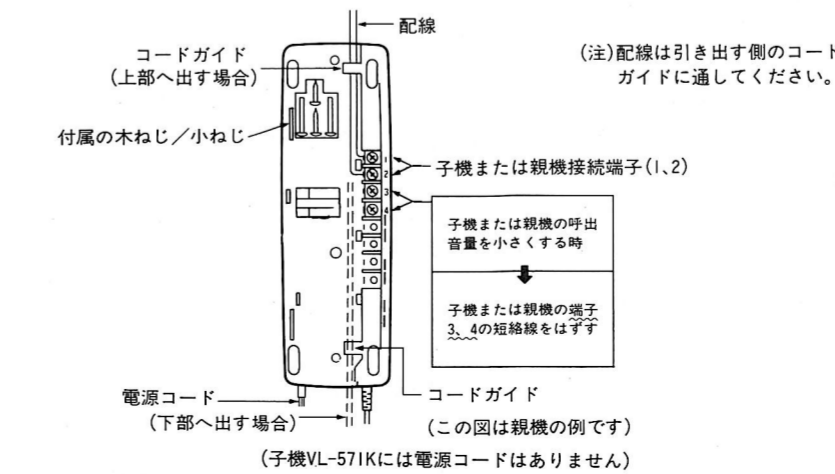
- 壁掛金具を付属のねじでスイッチボックスに固定します。
(注)小型1コ用スイッチボックスカバーなしには取付けられません。
- 壁掛金具に底板の引掛孔をはめ込み、引き下げると固定します。

柱などに直接取付ける場合
壁掛(スイッチボックスを使用しない場合)

- 取付けようとする位置の中心に壁掛金具を付属の木ねじで取付けます。
- 上記①2)の要領で取付けます。

2 本体の外し方

本体を押し上げ、手前に引きます。



電源はAC100Vを使用する

指定以外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

●電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

電源(AC100V)を入れたまま工事配線をしない

感電や故障の原因となります。

禁止

●電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

設置場所

- 次のような場所はさけてください。
- 1) 湯気や熱気などが当る場所。
 - 2) 直射日光、暖房設備、ボイラーなどのために特に温度が上昇する場所。
 - 3) 製氷倉庫のように特に温度が下がる場所。
 - 4) いちじろしく湿度の高い場所。
 - 5) 燐、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、鉄粉、有害ガスなどを特に多く発生する場所。
 - 6) 水や薬品類のかかる恐れのある場所。

配線材料の選定

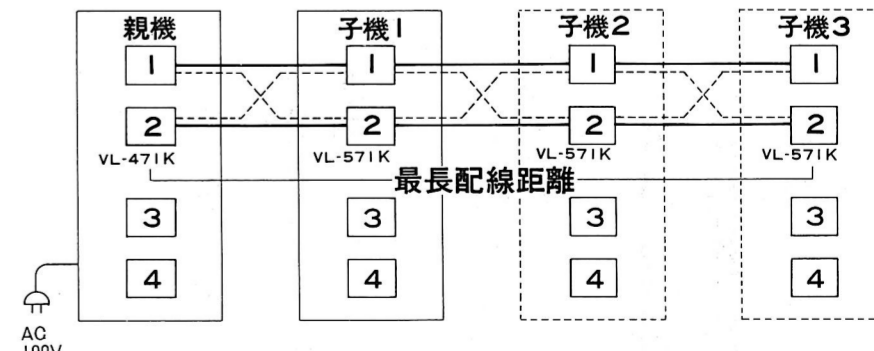
親機・子機間の配線距離		150mまで	250mまで	400mまで
電線の種類(太さ)	より線(素線数/素線径)	12本 / 0.18mm	20本 / 0.18mm	30本 / 0.18mm
	単線(導体径)	0.65mm	0.8mm	1.0mm

●配線材料は導体径1.2mm以下をお使いください。

配線のしかた

親機・子機の接続は極性がありませんので、各テレホンの端子番号1、2番は逆に接続しても支障はありません。(親機1台に子機3台まで接続できます)

(例) (子機3台接続するときは図のようになります)



特長

- 親機1台に子機3台まで接続でき、親機または子機よりどの局でも呼出し通話することができます。
- 親機・子機間の配線は2線(無極性)ですから誤配線をおこしません。
- 電話と同じ同時通話方式ですから使い方がかんたんです。
- 呼出音は電子音で音量は使用環境に応じて2段階にセットできます。
- 子機の増設により、会議通話ができます。

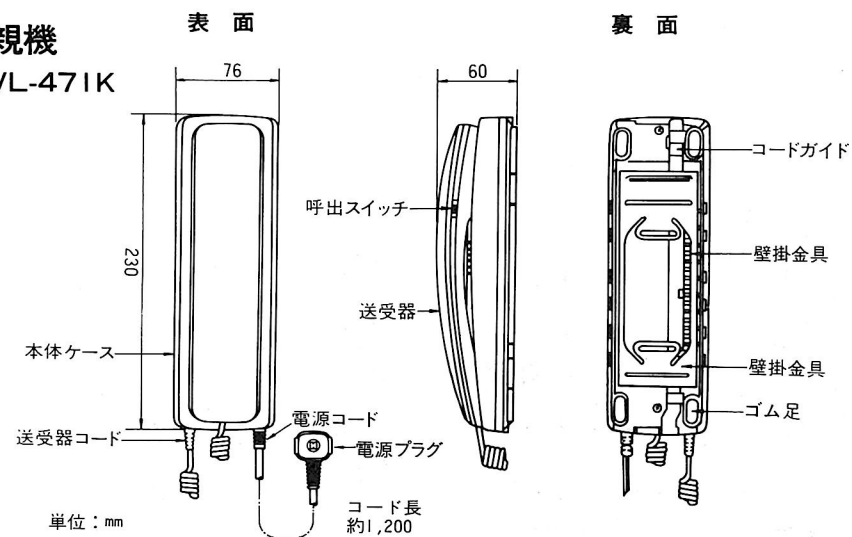
付属品

- 壁掛金具
- 付属品 木ねじ 3.8×16mm 2本 (壁掛金具取付用)
ねじ 4×25mm 2本 ()
(親機、子機とも壁掛金具、付属品は、本体底部に取付けてあります。)

各部の名称

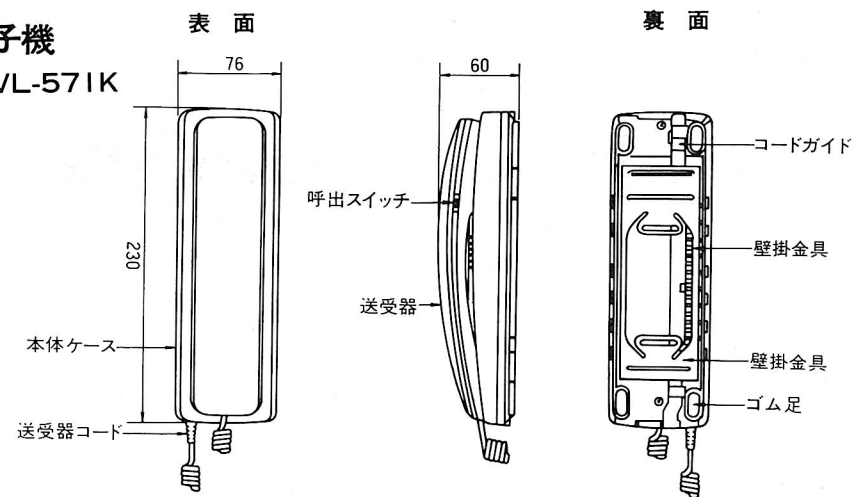
親機

VL-471K



子機

VL-571K



保証とアフターサービス (よくお読みください)
 修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
 まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
 転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ/
 ●その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ/

■保証書(別添付)
 お買い上げ日・販売店などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼される時
 下記項目に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 1) 電源プラグがコンセントからはずれていませんか?
- 2) 配線コードが端子からはずれていませんか?
- 3) 送受器が掛けていなかったり、不完全な掛け方になっていませんか?

●保証期間中は
 保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、標準形テレホンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

パナソニック 365日
0120-878-365

フリーダイヤル (料金無料)
365日/受付9時~20時

International Customer Care Center
海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
 海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は…

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

修理ご相談窓口

北海道地区		近畿地区	
札幌 ☎(011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	帯広 ☎(0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11	滋賀 ☎(0775)82-5021 守山市勝部町260	奈良 ☎(0743)59-2770 大和郡山市榎木町404-2
旭川 ☎(0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号	函館 ☎(0138)53-7107 函館市山の手1丁目1-15	京都 ☎(075)672-9636 京都市南区上鳥羽石橋町20-1	和歌山 ☎(0734)75-1311 和歌山市中島499-1
		大阪 ☎(06)359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7	兵庫 ☎(078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

東北地区		中国地区	
青森 ☎(0177)39-9712 青森市大字ハッ役字矢作1-37	宮城 ☎(022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	鳥取 ☎(0857)26-9695 鳥取市安長295-1	浜田 ☎(0855)22-6629 浜田市下府町327-93
秋田 ☎(0188)26-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	山形 ☎(0236)41-8100 山形市流通センター3丁目12-2	米子 ☎(0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33	岡山 ☎(086)292-1162 岡山県瀬戸郡早島町矢尾807
岩手 ☎(0196)39-5120 盛岡市羽場13地割30-3	福島 ☎(0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南ノ内65	松江 ☎(0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19	広島 ☎(082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20
		出雲 ☎(0853)21-3133 出雲市渡橋町416	山口 ☎(0839)86-4050 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23

首都圏地区		四国地区	
栃木 ☎(028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13	柏 ☎(0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6	香川 ☎(0878)74-6200 香川県綾歌郡国分寺町新名663-1	高知 ☎(0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1
群馬 ☎(0273)52-1217 高崎市萩原町沖中205-18	東京 ☎(03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	徳島 ☎(0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	愛媛 ☎(089)971-2144 松山市土居田町750-2
両毛 ☎(0276)25-6870 太田市東新町244-1	山梨 ☎(0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27		
水戸 ☎(029)225-0119 水戸市柳河町309-2	神奈川 ☎(045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16		
つくば ☎(0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1	新潟 ☎(025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14		
埼玉 ☎(048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2	佐渡 ☎(0259)23-2898 両津市秋津字境108-1		
千葉 ☎(043)251-3537 千葉市稲毛区園生町369-1	長岡 ☎(0258)28-2111 長岡市寺島町308-12		
船橋 ☎(047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7	上越 ☎(0255)44-6871 上越市大字藤野新田字大割353-3		

九州地区	
福岡 ☎(092)593-9036 春日市春日公園3丁目48	熊本 ☎(096)367-6067 熊本市健軍本町12-3
佐賀 ☎(0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2	天草 ☎(0969)22-3125 本渡市港町18-11
長崎 ☎(0958)30-1658 長崎市東町1949-1	鹿児島 ☎(099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目5-33
大分 ☎(0975)56-3815 大分市萩原4丁目8-35	大島 ☎(0997)53-5101 名瀬市矢之脇町10-15
宮崎 ☎(0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2	

中部地区		沖縄地区	
石川 ☎(0762)94-2683 石川県石川郡野々町稲荷3丁目80	名古屋 ☎(052)614-3136 名古屋市中区西又兵衛町3丁目48	福岡 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11
富山 ☎(0764)32-8705 富山市寺島1298	岡崎 ☎(0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28		
福井 ☎(0776)54-5606 福井市開発4丁目112	岐阜 ☎(058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30		
長野 ☎(0263)58-0073 松本市大字笹賀7600-7	高山 ☎(0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82		
静岡 ☎(054)287-9000 静岡市西島765	三重 ☎(0592)55-1380 久居市森町字北谷1920-3		